

第19回 認定歯科衛生士セミナーのご案内(2回コース)

～輝ける歯科衛生士を目指して～

今やインプラント治療は、社会に認知され歯科医師、歯科衛生士、国民の誰もが耳にし、その術式から治療効果、また偶発症までもが Web 上に公開され、インプラント治療を希望する患者の知識と情報は、私達が想像する以上に豊富になってきていると言えます。

インプラントに携わる歯科衛生士は、手術助手という術式も大切になりますが、情報豊かな患者との受け答え、将来患者が在宅等に陥った際のメンテナンスの困難さに対応等々、新鮮な情報とエビデンスに基づいた対処方法を持ち得ていることが求められます。即ち、ハードとソフトの両輪が必要とされます。公益社団法人日本歯科先端技術研究所(以下日先研)では、ハードとソフトの両輪をバランスよく勉強し、先端歯科医療に対応できる歯科衛生士を育成すべく、日先研認定歯科衛生士セミナーを開催いたします。認定歯科衛生士の取得を希望される方は、以下の研修を受講いただき、日先研に入会されることにより(公社)日先研認定歯科衛生士の資格が得られます。

第1回：2026年1月25日(日) ハイブリッド開催

10:00～10:30 日先研紹介ガイダンス及びインプラント治療での歯科衛生士の役割

山田 晴樹先生 (公社)日本歯科先端技術研究所理事 / 認定衛生士・歯科技工士委員会 委員長

10:40～13:20 インプラントメンテナンス ～やるべきこと・やってはいけないこと～



柏井 伸子先生

- ・(公社)日本口腔インプラント学会認定インプラント専門歯科衛生士
- ・(一社)日本歯科薬物療法学会認定歯科衛生士
- ・(一社)日本有病者歯科医療学会認定歯科衛生士

近年、インプラント治療を受けながら、他施設に転院してメンテナンスを希望する患者が増加しており、現病歴や生活習慣等の現状把握と同時に、天然歯喪失原因や補綴処置終了時の状態把握が重要となるが、残念ながらそのような情報を得られないまま、最適なメンテナンスプログラムを構築しなければならないこともある。

メンテナンスでは、PPD、BOP、PCR、X線写真の読影等の局所的検査に加え、歯周病と糖尿病、高血圧、骨粗鬆症等の慢性疾患との関連性を考慮し、インプラント周囲組織疾患の予防および早期発見を心がけなければならない。そこで、本研修においては、インプラントメンテナンスにおいて「やるべきこと」と「やってはいけないこと」を取り上げ、その理由と実践時の注意点について解説する。

13:20～13:30 質疑応答

第2回：2026年2月8日(日) ハイブリッド開催

10:00～12:30 歯科衛生士に必要な禁煙支援の基礎知識に基づいた禁煙支援の実践



稲垣 幸司先生

愛知学院大学
短期大学部歯科衛生学科

口腔疾患は、罹患率が高く、男女さまざまな年齢層が歯科に訪れるため、歯科での禁煙支援、さらに、小児のう蝕治療や矯正治療を介して、受動喫煙・三次喫煙との関連から喫煙する親や家族に対する禁煙支援による小児の受動喫煙曝露からの保護、しかも、禁煙を主訴に歯科に来院することのないからこそ重要である。その際、準備期の患者の禁煙外来への紹介や禁煙外来通院中・後の支援を、歯科治療時や定期歯科健診時等、繰り返し禁煙支援を行う機会に恵まれ、歯科医師や歯科衛生士と患者双方が、直接口腔の変化を観察しあうことができ、全身に重篤な症状の現れていない段階で関われ、禁煙による変化を口腔所見から自覚できることから歯科での介入する意義は大きいのです。したがって、歯科医師や歯科衛生士は、医師や看護師、薬剤師等、他職種と連携して積極的に禁煙支援に介入していく必要があります。そのためには、禁煙支援の基礎知識を身につけ、包括的な禁煙支援の実践が必須です。さあ、自信をもって、禁煙支援を始めましょう！

〈略歴〉

- 1986年 愛知学院大学大学院修了(歯学博士)
- 2000年～2001年 ポストン大学歯学部健康政策・健康事業研究講座客員研究員
- 2005年 愛知学院大学歯学部助教授(歯周病学講座)
- 2007年 愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科教授、愛知学院大学歯学部兼任教授(歯周病学講座)
- 2020年 愛知学院大学短期大学部歯科衛生士リカレント研修センター所長
- 現在に至る

〈所属学会・役職・資格〉

- ・日本歯周病学会常任理事(健康サポート委員会委員長)
- ・日本歯科専門医機構 歯周病専門医
- ・日本歯周病学会 指導医・日本禁煙学会専門医
- ・日本禁煙科学会禁煙支援歯科医
- ・日本歯科保存学会認定医
- ・子どもをタバコから守る会・愛知 世話人代表
- ・禁煙心理学研究会 世話人
- ・日本病巣疾患研究会 副理事長

12:30～13:00 質疑応答

※今回の講演は日先研認定医・指導医、認定衛生士、MCIサポート認定医、衛生士などの資格修得や更新にも関連しております。

※再受講：以前のセミナー出席者で再受講を希望する方は1日単位での再受講が可能で、受講費用は5,000円です。

▶開催場所：(公社)日本歯科先端技術研究所事務局 ▶受講料：15,000円

お問い合わせ先 (公社)日本歯科先端技術研究所 事務局

〒105-0014 東京都港区芝1-8-25 芝TKビル4F
TEL: 03-5476-2004 FAX: 03-5476-2006
E-mail: nissenken@dental.email.ne.jp

(公社)日先研認定歯科衛生士を希望される方は

- ・申請料：10,000円
- ・入会金：免除
- ・歯科衛生士部会 年会費：10,000円
(新規入会の方は2026年度会費に充当します)

2026年 第19回(公社)日本歯科先端技術研究所 認定歯科衛生士セミナー参加申込方法

下記必要事項をご記入の上、QRコードまたは日先研ホームページより申し込みをお願いします。(https://www.nissenken.org)

必要記入事項 ①氏名 ②氏名かな ③所属医療機関、診療科 ④所属医療機関住所 ⑤所属医療機関電話番号 ⑥e-mail ⑦連絡先電話番号
⑧会員・非会員 ⑨会場・zoom

